

DA02704
2020
EG

台湾の小・中学校の郷土教科における
郷土美術教育に関する研究

筑波大学大学院博士課程芸術学研究科
芸術学専攻芸術教育学分野
学籍番号 965459
蔡 惠 真

寄	贈
蔡	平成
惠	年
真	月
氏	日

01003487

目 次

序章 研究の目的と内容	1
第1節 研究の背景・目的	2
1. 本研究の背景	2
2. 本研究の目的	4
第2節 研究の対象・方法・内容構成	7
1. 本研究の対象	7
2. 本研究の方法	7
3. 本研究の内容構成	8
第1章 郷土美術教育への視点	14
第1節 精神風土	16
第2節 日本における地域文化学習	19
1. 昭和初期の郷土教育運動と図画教育	19
2. 戦後の学校教育における「地域学習」	21
3. 戦後の学校美術教育と郷土美術	23
第3節 台湾における郷土美術教育	25
1. 郷土美術教育の歴史	25
2. 近年における実践例	30
第4節 自国理解	32
1. 国際理解教育	32
2. 自国の美術文化の重要性	33
第5節 本章のまとめ	37
1. 郷土教育理論と実践	37
2. 戦後日本における郷土教育観の変遷と実践例	37
3. 台湾の郷土美術教育の歴史と近年の実践例	38
4. 「自国理解」と「他国理解」における伝統美術の役割	39
第2章 戦前日本の学校教育における郷土美術教育	40
第1節 美育風土	42
1. 特色のある各地方の美育風土	43
2. 明治・大正期の美術教育における伝統と自由	46
3. 戦前昭和期の美術教育の変貌	48
第2節 戦前昭和期における郷土教育運動の推移	54
1. 文献の出版状況に見る郷土教育運動の動き	54
2. 師範学校・小学校における多くの郷土教育の著作	58
3. 農村教育の振興と労作教育の推進	59
4. 郷土教育の結末	62
5. 郷土美術教育著作の稀少	65

第3節	ファシズムの美術教育と郷土美術教育	67
1.	なぜ「ファシズムの美術教育」が行われたのか	67
2.	郷土美術教育の実像	68
3.	民族的利己主義に反対する美術教育者の声	95
第4節	本章のまとめ	97
1.	戦争からくぐり抜けてきた人々の証言	97
2.	美術教育の変容	98
3.	郷土教育の複雑な様相	99
4.	郷土と伝統と西洋の均衡性	101
第3章	戦後日本における郷土美術教育に関連する研究の動向	104
第1節	伝統と文化	107
1.	「異文化見聞録」と「国際人」	107
2.	世界遺産と日本美術	109
3.	リードの『芸術の草の根』	114
第2節	教育・文化政策の動向	118
1.	新学習指導要領の総合化・地域化方針	118
2.	美術教育の総合化・地域化方針	121
3.	戦後日本の文化政策と「地域子ども文化プラン」	122
4.	学校現場の新しい動き	127
第3節	学会誌における戦後日本の郷土美術教育に関連する研究	135
1.	『大学美術教育学会誌』の掲載状況	135
2.	『美術教育学』の掲載状況	151
第4節	考察	159
1.	三つの視点による考察	159
2.	学会誌の集計結果	166
第5節	本章のまとめ	175
1.	文化の流れにおける伝統芸術	175
2.	教育政策と文化政策との連携	176
3.	伝統的・郷土的美術教育研究への期待	177
第4章	台湾の小学校の「郷土教学活動」における郷土美術	179
第1節	小学校「美勞」科の動き	181
第2節	「郷土教学活動」科の設立と内容	183
1.	設立の背景	183
2.	設立の経過	184
3.	教科の概要	184
4.	「郷土美術」の内容	186
第3節	実施状況の現地調査	188
1.	調査の目的と方法	188
2.	調査の対象と内容	188
3.	調査の実施時期と日程	190

第4節	調査過程	192	
1.	調査段階Ⅰ	192	
2.	調査段階Ⅱ	200	
3.	調査段階Ⅲ	207	
第5節	調査結果による考察	217	
1.	教育研究機関の働き	217	
2.	教育行政機関の働き	220	
3.	学校の働き	222	
4.	社会教育機関の働き	225	
5.	書店・出版社の働き	226	
6.	実施上の問題点と改善策	227	
第6節	本章のまとめ	230	
1.	「新課程標準」における郷土美術教育の実施	230	230
2.	郷土美術教育の現地調査	230	
3.	調査時点の諸問題	231	
第5章	台湾の中学校の「郷土芸術活動」における郷土美術		232
第1節	中学校における美術教育の変革	235	
1.	中学校「美術」科の動き	235	
2.	注目される原住民の美術工芸	238	
第2節	「郷土芸術活動」教科の内容と指導	243	
1.	教科の概要	243	
2.	郷土美術の内容	246	
第3節	実施状況の現地調査	247	
1.	調査の目的、方法、日程	247	
2.	調査の対象と内容	248	
第4節	調査過程	251	
1.	調査段階Ⅰ	251	
2.	調査段階Ⅱ	260	
3.	調査結果による考察	271	
第5節	本章のまとめ	273	
1.	美術教科にも導入される郷土学習	273	
2.	地方と学校における教材の開発	273	
3.	積極的に推進される原住民芸術の伝承	274	
4.	多視点による考察	274	
5.	子どもたちの感想による評価	275	
第6章	郷土教育教科書における郷土美術内容と授業例		276
第1節	教育部の補助・評価計画と各地方の実施状況	279	
1.	教育部の「小・中学校の郷土教育実施の補助計画」	279	279
2.	各地方の実施に関する評価	279	
3.	郷土教材の編集・発行状況	283	

第2節 小・中学校で使われている主要な郷土教科書	285
1. 郷土教科書の編集・発行システム	285
2. 台北市の教材開発	285
3. 小・中学校の主要な郷土教科書の内容編成	287
第3節 郷土教科書における郷土美術の内容	295
1. 『郷土教学活動』の融合的内容構成	295
2. 補充教材：三峡・鶯歌線の旅	296
3. 『郷土芸術活動』の内容と特色	297
第4節 小・中学校の授業例	300
1. 小学校の授業例	300
2. 中学校の授業例	303
3. 郷土画家、陶磁器の里	308
第5節 本章のまとめ	315
1. 編集・出版システムと教科書の多様化	315
2. 郷土の地理的空間範囲の設定	315
3. 合科的編成と分科的編成	316
4. 共通性と独自性の均衡	316
5. 多様な授業例による考察	317
第7章 台湾における郷土教育実施状況の総括	319
第1節 調査の目的・方法・対象・内容	320
1. 調査の目的と方法	320
2. 調査の対象と内容	320
第2節 調査結果	323
1. 小学校の実施状況	323
2. 中学校の実施状況	335
第3節 調査結果による考察	349
1. 地方の郷土教育実施計画	349
2. 教育部の補助計画	355
3. 実施内容と経費の出所	355
4. 教科書の発行と教材の開発	360
5. 積極的意見と消極的意見	366
6. インターネットでホームページの開設	367
終章 要約と課題	368
第1節 本研究の要約	369
1. 郷土美術教育の歴史的発展	369
2. 郷土教育運動の変質と美育の変貌	372
3. 21世紀における伝統美術・郷土美術の役割	374
4. 台湾における郷土美術教育の始動	376
5. 「郷土芸術活動」の展開と原住民美術工芸の伝承	377
6. 教科書における郷土美術の内容と授業の実態	380
7. 実施状況の総括	383

第2節 本研究の意義と独自性	390
1. 本研究の意義	390
2. 本研究の独自性	393
第3節 本研究の今後の課題	396
1. 統合性・一貫性を強調する新課程	396
2. 芸術と人文学習領域の特質	397
3. 新しい学習領域における郷土美術の役割	398
表一覧	402
図一覧	407
引用文献一覧	410
資料一覧	418
謝辞	537